

尾道市立大学 2024（令和6）年度 卒業生の就職状況について

2024年度卒業生の就職率（就職希望者のうち、就職し得たもの）は98.5%（前年度96.9%）、内定者数は269名（前年度250名）となっています。

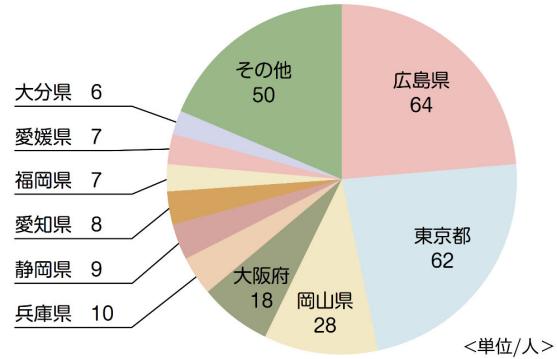
学科別の状況は、次のようにになっています。

	卒業者	就職希望者	就職者	就職率
経済情報学科	217	201	199	99.0%（前年度 98.0%）
日本文学科	56	48	47	97.9%（前年度 91.7%）
美術学科	53	24	23	95.8%（前年度 96.0%）
合計	326	273	269	98.5%（前年度 96.9%）



（1）地域別動向

就職先を地域別にみると、115名が広島県・岡山県等の中国四国地域へ就職をしており、全体の42.8%（前年度38.8%）を占めています。また、大都市圏への就職者数については東京都62名（前年度67名）、大阪府18名（前年度33名）と、全体の29.7%（前年度40.0%）を占めています。これは、尾道市を含む中国・四国各地域の発展に貢献できる人材を輩出するだけでなく、大都市圏でも活躍できる人材を育成するという就職支援の方針として取り組んできた結果です。



（2）業種別動向

業種別の就職先では、情報通信業（21.2%）、卸・小売業（19.0%）、製造業（13.8%）、金融・保険業（9.7%）で約6割を占めています。

学科別にみると、経済情報学科は、情報通信業、卸・小売業、製造業、金融・保険業が上位を占めています。日本文学科は、卸・小売業や製造業、情報通信業の他、公務、学校教育・学習支援業が上位を占めています。美術学科は、卸・小売業の他、グラフィックデザイナーなど自らの専門性を活かした分野への進出が見られます。

